

# electro-harmonix

## V256

### Vocoder

Electro-Harmonix V256 をご購入いただきありがとうございます。V256 は操作が容易で、コンパクトなペダルながら多彩なエフェクトが得られるヴォコーダーです。シンセサイザーも内蔵し、他の楽器などを用意することなくクラシックなものからモダンで独創的なものまで様々なヴォコーディング・エフェクトが可能です。

#### V256 特長

- 3種のVOX-ROBOモード（ロボティク・シンセサイザー）
- シングル、メジャー、マイナー・モード（ドローン・シンセサイザー）
- 新しい3種のヴォーカル・トランスポジション・モード（トランスポジション、インストゥルメント・コントロール、リフレックス・チューン）
- ヴォコーダーバンドを調整可能（ヴィンテージ8バンドからスムーズな256バンドまで）
- TONE、GENDER BENDER、PITCHコントロール搭載
- 各モードに1プリセット、合計9プリセット保存可能
- MODEノブもしくはPRESETフットスイッチにてプリセットを変更可能
- ファントム電源、ゲインスイッチ搭載マイクプリアンプ内蔵
- XLR バランスライン、1/4" アンバランス・インストゥルメント出力・搭載

#### 注意

必ず付属の専用ACアダプターにて電源を供給してください。他のACアダプターの使用は故障の原因となることがあり、また、他のACアダプターをお使いになった際の故障については保証の対象外となります。

#### クイックスタート・ガイド

##### 基本的なミキサーへの接続

1. マイクをXLR MIC Inputにバランスマイクケーブルにて接続してください。
2. XLR EFFECT OUTとミキサーのライン入力をバランスケーブルにて接続してください。
3. 楽器をINSTインプットにアンバランス・シールドケーブルにて接続してください。
4. INST OUTと楽器用アンプやミキサーの楽器用入力のエフェクトとアンバランス・シールドケーブルにて接続してください。
5. 付属の専用ACアダプターを接続し電源を供給してください。
6. お使いのマイクがコンデンサーマイクでしたらPhantom Powerスイッチをオンにしてください。お使いのマイクがファントム電源不要でしたらオフのままにしておいてください。
7. MIC BYPASSスイッチをOFFにします（LEDが消えます）。この時点でマイクで声を拾いますとエフェクトなしの状態でのサウンドを聞けます。Mic Gainスイッチ及びミキサーにてレベルを最適に調整してください。

##### 基本的なアンプへの接続

1. マイクをXLR MIC Inputにバランスマイクケーブルにて接続してください。
2. 楽器をINSTインプットにアンバランス・シールドケーブルにて接続してください。
3. INST OUTと楽器用アンプ入力をアンバランス・シールドケーブルにて接続してください。
4. 付属の専用ACアダプターを接続し電源を供給してください。
5. お使いのマイクがコンデンサーマイクでしたらPhantom Powerスイッチをオンにしてください。お使いのマイクがファントム電源不要でしたらオフのままにしておいてください。
6. MIC BYPASSフットスイッチを側のLEDがオフになるよう踏んでください。この時点楽器をプレイしても

ドライ信号のみが出力されます。

- 工場出荷時の設定では V256 の INST アウトは 100% インストゥルメント・ドライ信号を出力します。このモードで V256 を使用する場合、INST アウトのブレンドを調整する必要があります。
- MIC BYPASS フットスイッチをホールドし、BLEND ノブにて調整してください。BLEND ノブを最小にしますと 100% インストゥルメント信号で、上げていきますと V256 エフェクト音が上がります。12 時の位置で 50% になり最大にしますとエフェクト 100% になります。
- BLEND ノブにお好みのバランスに調整されましたら MIC BYPASS フットスイッチをリリースしてください。出力ミックスが設定されます。MIC BYPASS フットスイッチをホールドしないで BLEND ノブを回しても INST アウトのミックスには変化がありません。

### ベーシック・ヴォコーダー・セッティング

- V256 の接続が完了しましたら、使用可能です。以下はサンプル・セッティング例です。
- MODE ノブを VOX-ROBO 1 の LED が点灯するまで、回して、他のノブを以下のように設定してください。
  - » BLEND 最大
  - » BANDS 12 時
  - » TONE 12 時
  - » GENDER 12 時
  - » PITCH 最大
- MIC BYPASS フットスイッチにてエフェクトをオンにしてください。
- 楽器を演奏しながらマイクに向かって歌ってください。声が楽器をモジュレートさせているサウンドをお聞きいただけます。
- PITCH ノブを 12 時にしますと内蔵シンセサイザーをお使いいただけます。
- マイクに向かって歌ってください。ロボットシンセのようなサウンドをお聞きいただけます。
- このベーシックセッティングはシングル、メジャー、マイナードローンでも同様です。

### ベーシック・ヴォーカル・トランスポジション・セッティング

- MODE ノブを TRANSPOSITION の LED が点灯するまで、回して、他のノブを以下のように設定してください。
  - » BLEND 最大
  - » BANDS 12 時
  - » TONE 12 時
  - » GENDER 12 時
  - » PITCH 12 時
- このセッティングではヴォーカル・トランスポジションはユニティです。ダブルトラック（軽め）を得

るためには XLR アウトを使用し BLEND を 12 時にセットしてください。

- GENDER BENDER のノブにて声の性質をコントロールしてください。（より男性的もしくはより女性的に）
4. PITCH ノブを最小にセットしますと 1 オクターブ下、最大にしますと 1 オクターブ上の音をお聞きいただけます。

### ベーシック・インストゥルメント・コントロール・セッティング







- MODE ノブを INSTRUMENT CTRL の LED が点灯するまで、回して、他のノブを以下のように設定してください。
  - » BLEND 最大
  - » BANDS 12 時
  - » TONE 12 時
  - » GENDER 12 時
  - » PITCH 2 時
- マイクに向かって歌ってください、オリジナルピッチの音をお聞きいただけます。歌いながら楽器にて単音をプレイしますと声のピッチが楽器のピッチに変更されます。
- BAND ノブを 2 時程度にセットしますと楽器でプレイしたピッチへのスライドをお聞きいただけます。

### ベーシック・ヴォーカル・リフレックス・チューン・セッティング

- MODE ノブを REFLEX-TUNE の LED が点灯するまで、回して、他のノブを以下のように設定してください。
  - » BLEND 最大
  - » BANDS 12 時
  - » TONE 12 時
  - » GENDER 12 時
  - » PITCH 最小
- 楽器を演奏せずにマイクに向かって歌ってください、ピッチがクロマチック・スケールに合わせて修正されます。
- BAND ノブを最小にセットしますとピッチ補正がより緩やかでパフォーマンスがより自然になります。

## 各モードについて

V256には動作モードが9種あり、モードによってノブの機能が異なります。MODEノブを回しますとモードが切り替わります。下表は各モードでの各ノブの機能を表したものです。

						
	BLEND	BANDS	TONE	GENDER BENDER	PITCH	MODE
◀ Dry...Wet ▶	ヴォコーダー・バンド ◀ 8...256 ▲ ...256+ レゾナンス ▶	トレブル/ハーモニック・ エンハンスメント ◀小...大▶	フォルマント・シフト ◀ダウン... ▲ゼロ...アップ▶	Robo ピッチ ◀オフ - ロー... ...ハイ - オフ▶	VOX-ROBO 1	
◀ Dry...Wet ▶	ヴォコーダー・バンド ◀ 8...256 ▲ ...256+ レゾナンス ▶	トレブル/ハーモニック・ エンハンスメント ◀小...大▶	フォルマント・シフト ◀ダウン... ▲ゼロ...アップ▶	Robo ピッチ ◀オフ - ロー... ...ハイ - オフ▶	VOX-ROBO 2	
◀ Dry Wet ▶	ヴォコーダー・バンド ◀ 8...256 ▲ ...256+ レゾナンス ▶	トレブル/ハーモニック・ エンハンスメント ◀小...大▶	フォルマント・シフト ◀ダウン... ▲ゼロ...アップ▶	Robo ピッチ ◀オフ - ロー... ...ハイ - オフ▶	VOX-ROBO 3	
◀ Dry...Wet ▶	ヴォコーダー・バンド ◀ 8...256 ▲ ...256+ レゾナンス ▶	トレブル/ハーモニック・ エンハンスメント ◀小...大▶	フォルマント・シフト ◀ダウン... ▲ゼロ...アップ▶	Drone ピッチ ◀オフ - C2... ...C4 - オフ▶	SINGLE DRONE	
◀ Dry...Wet ▶	ヴォコーダー・バンド ◀ 8...256 ▲ ...256+ レゾナンス ▶	トレブル/ハーモニック・ エンハンスメント ◀小...大▶	フォルマント・シフト ◀ダウン... ▲ゼロ...アップ▶	Maj Drone ピッチ ◀オフ - C3maj ...C5maj - オフ▶	MAJOR DRONE	
◀ Dry...Wet ▶	ヴォコーダー・バンド ◀ 8...256 ▲ ...256+ レゾナンス ▶	トレブル/ハーモニック・ エンハンスメント ◀小...大▶	フォルマント・シフト ◀ダウン... ▲ゼロ...アップ▶	Maj Drone ピッチ ◀オフ - A3min ...A5min - オフ▶	MINOR DRONE	
◀ Dry...Wet ▶	ポルタメント ◀スロー+ FX ▲ファスト...スロー+ FX ▶	トレブル ◀小...大▶	フォルマント・シフト ◀ダウン... ▲ゼロ...アップ▶	Trnsposition ◀-Oct...+Oct ▶	TRANS- POSITION	
◀ Dry...Wet ▶	ポルタメント ◀スロー+ FX ▲ファスト...スロー+ FX ▶	トレブル ◀小...大▶	フォルマント・シフト ◀ダウン... ▲ゼロ...アップ▶	Inst Threshold ◀ハイ...ロー▶	INSTRUMENT CONTROL	
◀ Dry...Wet ▶	ポルタメント ◀スロー...ファスト▲ ファスト+ピブラート▶	トレブル ◀小...大▶	フォルマント・シフト ◀ダウン... ▲ゼロ...アップ▶	キー ◀オフ - C...B ▶	REFLEX TUNE	

## VOX-ROBO モード

VOX-ROBO モード 1、2、3 は同じものです。V256 では各モードにつきプリセットを 1 個保存可能なため、3 種の ROBO プリセットを保存可能です。外部インストゥルメントをキャリア信号として使用し、加えてロボティック・インターナル・シンセサイザ(PITCH コントロールにてコントロール可能です。)もキャリア信号として使用可能です。PITCH のノブを最小もしくは最大にしますとオフになり 12 時にセットしますとロボティック・トーンは C3 になります。インターナル・シンセサイザーをオンにし、外部インストゥルメントをプレイしますとそれらがミックスされともにキャリア信号として使用されます。

MIDI キーボードやシーケンサーにてインターナル シンセサイザーをプレイすることも可能です。

## DRONE モード

DRONE モードはロボティック・モードより自然なサウンドのモードです。VOX-ROBO モード同様、インストゥルメント・インプットをキャリア信号として使用します。(常時アクティブです。)

### SINGLE DRONE

オルガンサウンドに基づいたシングル・ピッチのドローンです。PITCH ノブを 12 時にセットした場合、C3 になります。PITCH ノブにてピッチをコントロール可能です、最小、最大にセットした場合、オフになります。

### MAJOR DRONE

オルガンに基づいた 3 音 (メジャートライアード) ドローンです。PITCH ノブが 12 時にセットされている場合、C4 メジャーです。SINGLE DRONE 同様 PITCH ノブにてコントロール可能です。

### MINOR DRONE

オルガンに基づいた 3 音 (マイナートライアード) ドローンです。PITCH ノブが 12 時にセットされている場合、A4 メジャーです。SINGLE DRONE 同様 PITCH ノブにてコントロール可能です。

MIDI キーボードやシーケンサーにてインターナル ドローン・シンセサイザーをプレイすることも可能です。

## FREEZE ファンクション

V256 ではどのモードであっても MIC BYPASS ボタンをホールドしながらインストゥルメントをプレイしますと INST インプットに入力したプレイがフリーズ (サンプル) されます。V256 では MIC BYPASS ボタンをホールドしている間、そのサンプルをフリーズしプリセットにも保存可能です。(MIC BYPASS スイッチをホールドしたままプリセットを保存してください。) プリセットがリコールされますとサンプル及び保存されているドローンがリコールされます。INST インプットに何も入力しないもしくは PITCH ノブを最小にセットして MIC BYPASS スイ

チをホールドしますとそのサンプルがクリアされます。しかしながらプリセットが再びリコールされますとそのサンプルが復活します。PITCH ノブを最小にセットし、保存したサンプルがプレイされない状態でプリセットを保存してください。プリセットからそのサンプルが除去されます。

この機能はインターナル・シンセサイザーとともに使用可能です。また、MIDI トリガーノートのフリーズにもお使いいただけます。

## ヴォーカル・トランス・ポジション・モード

### TRANSPOSITION

このモードでは外部インストゥルメントの入力は不要です。PITCH ノブにて設定された量をトランスポートします。PITCH ノブを 12 時にセットしますとユニティで最大にしますと +1 オクターブ、最小にしますと -1 オクターブです。

BANDS ノブにて MIDI インプットにてコントロールされた場合のピッチチェンジのスピードをコントロール可能です。12 時にセットしますとインターバルのチェンジは速くなり、ノブを上げますと変化速度が遅くなり、ポルタメントタイプのエフェクトを生みます。インターバルが遅くまた、ピッチチェンジも遅れます。オリジナルのヴォーカルと混ぜ合わせますとより複雑なダブルヴォーカルのようなサウンドが得られます。

MIDI コントローラーにてトランスポート量をコントロール可能です。2 音がプレイされた場合、それ 2 音のインターバルがトランスポートに割り当てられます。MIDI ノートが演奏されますと、PITCH ノブの設定とは無関係になり、オリジナルノートが聴こえます。第一音と合わせて第二音がプレイされますとそのインターバルがヴォーカル・トランスポジションに割り当てられます。MIDI ノートがリリースされますとトランスポートは PITCH ノブのセッティングに戻ります。

### INSTRUMENT CTRL

外部インストゥルメントのピッチにヴォーカルのピッチを合わせます。PITCH ノブにて V256 がヴォーカルノートを変更するインストゥルメントが最低限必要なレベルを設定します。最小にセットしますとスレッシュールドが高くなり、インストゥルメントによる影響が小さくなります。最大にしますとオリジナルのピッチには戻りません。次のノートがプレイされるまでピッチは固定です。

BANDS ノブはピッチ変化の速度をコントロールします。12 時にセットしますとピッチは即座に変更されます。ノブを上げますと、ピッチの変化速度は遅くなります。ノブを低くセットしますとピッチチェンジは同様に遅くなり、加えてオリジナルドライ・ヴォーカルがより遅く変化します。外部インストゥルメントの信号がスレッシュールドより低くなり

まずとオリジナルピッチに戻ります。シンガーがピッチをチェンジしますとポルタメントエフェクトのようにピッチがスライドします。

MIDI キーボード、シーケンサーをヴォーカルのノートをコントロールするインストゥルメントとして使用可能です。

## REFLEX-TUNE

このモードでは設定したスケール、キーに合わせて最も近いピッチにヴォーカルのピッチを補正します。PITCH ノブを最小にセットし、外部インストゥルメントがプレイされない場合、クロマチック・スケールに合わせてピッチを補正します。外部インストゥルメントがプレイされる場合、プレイされたコードを基にキーを設定しそのキーのダイアトニックスケールに合わせて補正します。PITCH ノブを 12 時に回し、続けて最小にセットしますとクロマチックに戻ります。クロマチックモードにある場合、REFLEX-TUNE LED が点灯します。

PITCH ノブを最大にしますと PITCH ノブのポジションに応じて異なる組み合わせの LED が点灯します。この組み合わせによって V256 のキー、スケールを表示します。詳細は Control の項に掲載されている表をご参照ください。

BAND ノブはピッチの変化速度をコントロールします。最小にしますと変化が遅くなり自然なサウンドになります。12 時にセットしますと即座に変化します。最大にしますとビブラートが加えられます。

## プリセット

各モードにプリセットを 1 個、保存可能です。各プリセットには黒いノブ (5 種) の設定が保存されます。またフリーズしたサンプルもプリセットに保存されます。MIC BYPASS フットスイッチ、MIC GAIN スイッチ、PHANTOM POWER スイッチのセッティングは保存されません。

### プリセットの保存:

1. ノブのセッティングが完了しましたら、MODE ノブを押し、3 秒程度ホールドしてください。
2. MODE ノブを 2 秒程度ホールドしますと全てのモード LED が約 1 秒点滅します。
3. プリセットが保存されますと点滅が止まります。MODE スイッチを離してください。
4. MODE ノブを放しますとプリセットがロードされていることを表示する PRESET LED が点灯します。

### プリセットのロード

### MODE ノブの使用

1. MODE ノブをプリセットとして保存したモードの LED が点灯するまで回してください。
2. MODE ノブを押してください。プリセットが読み込まれ PRESET LED が点灯します。

注: ノブの位置は呼び出されているプリセットの設定値とは異なります。ご注意ください。

### PRESET フットスイッチの使用

1. PRESET フットスイッチを押してください。PRESET LED が点灯し選択されているモードのプリセットが読み込まれます。

注: ノブの位置は呼び出されているプリセットの設定値とは異なります。ご注意ください。

2. プリセットがロードされている状態で PRESET フットスイッチを押しますと、次のモードに移動しプリセットをロードします。例を挙げますと VOX-ROBO 1 モードのプリセットが読み込まれている状態で PRESET フットスイッチを押しますと VOX-ROBO 2 モードに切り替わり、VOX-ROBO 2 モードのプリセットをロードします。

プリセットをロードした後、ノブを動かしますと設定が変更されます。そうしますと PRESET LED がノブが動いたことを検知し点滅します。

PRESET フットスイッチを押した際に、PRESET LED が点滅する場合、現在のモードのプリセットをリロードします。

### プリセットのアンロード:

MODE ノブを押しますとプリセットがアンロードされます。また MODE ノブを他のモードに回してもプリセットはアンロードされます。プリセットにフリーズしたサンプルが保存されている場合、インストゥルメントをプレイしないで MIC BYPASS フットスイッチをホールドするか、PITCH ノブを最小にしますとクリアされます。また、プリセットから完全にサンプルを消去したい場合、サンプルをクリアにした状態でプリセットを保存する必要があります

## コントロール、インジケーター、入出力

### BLEND ノブ

V256 のエフェクト音とドライ音のバランスをコントロールします。ノブを最小にセットしますと 100% ドライ、12 時で 50%、最大にセットしますと 100% ウエットです。

MIC BYPASS フットスイッチをホールドしながら BLEND ノブを回しますと BLEND ノブにて INST アウトから出力される信号の楽器の出力とヴォコーダーの出力のバランスコントロール可能です。ノブを最小にしますと 100% 楽器もしくは MIDI にてコントロールされたインターナル・シンセサイザーに、12 時にセットしますとドライ・インストゥルメントとヴォコーダーが 50% に、最大にセットしますと 100% ヴォコーダーに設定されます。それぞれのモードにこのバランスの設定を保存可能です。

### BANDS ノブ

TRANSPOSITION、INSTRUMENT CTRL、REFLEX-TUNE を除くほかのモードでは BANDS ノブはヴォコーダーのバンド数を調整します。ノブを最小にセットしますとよりローファイで機械的なサウンドが得られます。12 時にセットしますと 256 バンド（レゾナンスなし）になります。12 時から最大に上げていきますと 256 バンドにヴォーカルピッチからフィルタード・レゾナンスが付加されます。そうしますとヴォーカルピッチによってアッテネートされるバンドが生じ複雑なヴォコーダーサウンドが得られます。

TRANSPOSITION モードでは MIDI インプットによってコントロールされる際の新しいインターバルへのピッチチェンジの速度を調整します。このセッティングにてポルタメント・タイプのエフェクトが得られます。ノブを 12 時から最大にしますとインターバルがゆっくりと新しいノートにスライドします。また 12 時から下げますと同様にスピードが下がり、更にオリジナルピッチの変化も遅くなります。

INSTRUMENT CTRL モードではポルタメントタイプのエフェクトを生むピッチチェンジのスピードをコントロールします。12 時にセットしますと即座にピッチが変化します。ノブを 12 時から上げていきますとコントロールピッチがゆっくり新しいノートにスライドします。ノブを 12 時から下げていきますと同様にコントロールピッチがノブをあげた場合と同様にゆっくりと新しいノートにスライドします。加えてオリジナルヴォーカルノートの変化も遅くなります。

REFLEX-TUNE モードではピッチチェンジの速さと通過可能なビブラート量を調整します。ノブを最小にしますとエフェクトの効きが最も軽くなり、シンガーのニュアンスが活かされ、より自然なサウンドが得られます。12 時にセットしますとピッチ補正速度が最速になり効果が劇的になります。ノブを 12 時から上げていきますと劇的なピッチ補正とビブラートを聞くことができます。

## TONE

エフェクトのトーンをコントロールします。ノブを最小にセットしますと低域が強くなり、ノブを最大にセットしますと高域が強くなります。ヴォコーダー・モードでは 12 時から更に上げていきますと楽器の信号に倍音が加えられ、より豊かなサウンドが得られます。ROBO モードでは 12 時より上げますとインターナル・シンセのフリーケンシー・マルチプリケーションを生成しリングモジュレーターのようなエフェクトを生みます。

### GENDER BENDER ノブ

フォルマントをシフトすることで声道の長さによるキャラクターをコントロールします。バス、バリトンシンガーはソプラノやテナーシンガーより長い声道を持っています。GENDER BENDER ノブを回しますとエフェクト音のフォルマントがシフトされます。12 時より上げますとフォルマントをオリジナルより上向きにシフトし、声道を短くし、より、女性的な声に変えます。12 時より下げますとオリジナルより下向きにシフトし、声道を長くし、より男性的な声に変えます。

### PITCH ノブ

ヴォコーダー・モードでは PITCH ノブはインターナル・シンセサイザー・ヴォイスのピッチをコントロールします。ノブを最大もしくは最小にセットしますとシンセサイザー・ヴォイスはオフになり外部インストゥルメントのみをキャリア信号に使用します。

TRANSITION モードではトランスポート量をコントロールします、(±1 オクターブ)

INSTRUMENT CTRL モードでは PITCH ノブはインストゥルメント・コントロールのスレッシュホールドをコントロールします。インストゥルメントの信号がスレッシュホールドより大きい場合、そのインストゥルメントがピッチをコントロールします。インストゥルメントの信号がスレッシュホールド以下の場合、ピッチは補正されません。ノブを最大にしますと最後にプレイされたノートが次にコントロールピッチが入力されるまで続きます。

REFLEX-TUNE ではピッチを補正するキー、スケールをコントロールします。その時点のキー設定は LED の組み合わせで表示されます。(下表) PITCH ノブを最小にセットしますとクロマチックスケールに補正されます。またインストゥルメントからも Reflex -Tune のキーを設定可能です。ノブを最小にセットしますとキーはインストゥルメントにプレイされるコードを基にキー、ダイアトニックスケールを設定します。PITCH ノブを 12 時にし、続けて最小にしますとクロマチックスケールに戻ります。

LED	[major]	C	C#	D	D#	E	F	F#	G	G#	A	A#	B
	[minor]	A	A#	B	C	C#	D	D#	E	F	F#	G	G#
1 VOX-ROBO 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ON	ON
2 VOX ROBO 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ON	ON	ON	-
3 VOX ROBO 3	-	-	-	-	-	-	-	ON	ON	ON	-	-	-
4 SINGLE DRONE	-	-	-	-	-	-	ON	ON	-	-	-	-	-
5 MAJOR DRONE	-	-	-	ON	ON	-	-	-	-	-	-	-	-
6 MINOR DRONE	-	ON	ON	ON	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7 TRANSPOSITION	ON	ON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

### MODE ノブ

白のロータリー・エンコーダーノブです。モード選択及びプリセットの保存、ロードに使用します。

### PRESET フットスイッチ / LED

PRESET フットスイッチを踏みますと選択されているモードのプリセットをロードします。プリセットがロードされている状態で PRESET フットスイッチを踏みますと次のモードのプリセットに移動します。プリセットがロードされている場合 LED が点灯します。黒いノブのいずれかを動かしますと PRESET LED が点滅します。その状態で PRESET フットスイッチを踏みますと選択されているモードのプリセットをリロードします。

### MIC BYPASS フットスイッチ / ステータス LED

V256 のエフェクトオン / バイパスを切り替えます。エフェクトオン時にはステータス LED が点灯します。

**バイパスモード:** ではドライヴォーカル音が EFFECT アウトから出力されます。エフェクトオン時には BLEND コントロールにて設定されたバランスにてエフェクト、ドライ音が出力されます。

### MIC GAIN スイッチ

内蔵マイクプリアンプのゲインを切り替えます。Hi でお使いでクリップするようでしたら Lo にセットしてください。

### PHANTOM POWER スイッチ

V256 の側面、MIC INPUT XLR ジャックの横にあるのは、コンデンサーマイクなどに +40V ファンタム電源を供給する、ファンタム電源の ON/OFF スイッチです。ファンタム電源が不要のマイクを接続する場合はオフにしてください。

### MIC INPUT XLR ジャック

バランスのマイクインプットジャックです。入力インピーダンスは 10kΩ です。

### INSTRUMENT INPUT ¼" ジャック

楽器用入力です。(2.2M Ω) 楽器の信号はヴォコーダーのキャリア信号として使用されます。INSTRUMENTCTRL モードでは補正するピッチをコントロールします。REFLEX-TUNE モードで PITCH ノブを最小にセットしますと楽器にて V256 が補正するキー、スケールを設定します。

TRANSPOSITION モードでは機能はありません。

### EFFECT OUTPUT XLR ジャック

エフェクト、ドライ音が出力される XLR アウトです (700 Ω)。ミキサーなどに接続してください。

### INSTRUMENT OUTPUT ¼" ジャック

楽器のドライ音、エフェクト音、MIDI でコントロールしたインターナル・シンセサイザーを出力します。工場出荷時の設定では 100% ドライの楽器の信号が出力されるようセットされています。MIC BYPASS ボタンをホールドしながら BLEND ノブを回しますと出力ミックスを調整可能です。BLEND ノブを最小に設定しますと 100% 楽器信号を出力します。12 時ではドライ出力と V256 エフェクト出力のバランスが 50% になり、最大にしますと 100% エフェクト音になります。アンプ、他のエフェクトなどに出力するアウトプットです。(700 Ω)

### 9V Power ジャック

付属の専用 AC アダプターを接続するコネクタです。

### MIDI INPUT ジャック

MIDI キーボード (シーケンサー) を使用して V256 のインターナル・シンセサイザーをプレイ可能です。INST アウトジャックより インターナル・シンセサイザーのサウンドが出力されます。INST アウトジャックが 100% ドライにセットされている場合、MIDI にてコントロールされたドライ・シンセサイザーサウンドのみが出力されます。INST アウトの出力が 12 時にセットされている場合、ドライ・シンセサウンドとヴォコーダー・エフェクト音が出力されます。INST アウトの設定が 100% ウェットの場合、ヴォコーダーエフェクトのみが出力されます。

V256 は MIDI コントロールチェンジ信号にも対応しています。コントロールパラメーターについては下表をご参照ください。また工場出荷時の設定ではオムニ = オフ、MIDI チャンネル 16Ch にセットされています。

### PATCH チェンジ

パッチチェンジ MIDI プログラムチェンジ・ナンバーにてプリセットをリコール可能です。(プログラムチェンジナンバー 1 ~ 9、1 = VOX ROBO 1、9 = REFLEX-TUNE) プログラムナンバー 11 ~ 19 にて各モードをリコール可能です。(プリセットはリコールされません。)(プログラムチェンジナンバー 11 ~ 19、11 = VOX ROBO 1、19 = REFLEX-TUNE)

CONTROL チェンジ

CC	機能	パラメーター
1	モジュレーション デプス	0-127
7	インターナル シンセ ヴォリューム	0-127
14	半音での最大ピッチベンド	0-12
15	ファインチューニング (ユニット : 1.5625 ¢)	0 = -100 ¢、64=0、127 = 98.44 ¢
20	BLEND ノブ	0 = 最小、127= 最大
21	BANDS ノブ	0 = 最小、127= 最大
22	TONE ノブ	0 = 最小、127= 最大
23	GENDER BENDER ノブ	0 = 最小、127= 最大
24	PITCH ノブ	0 = 最小、127= 最大
25	INST. OUT ジャック ブレンド	0 = 100% インスト、127=100% エフェクト
26	LFO レート	0 = ストップ、127= 最大
27	エフェクト / バイパス	127= オン、0 = バイパス
28	MIC BYPASS/FREEZE フットスイッチ	127= プレス、0 = リリース
29	PRESET フットスイッチ	127= プレス、0 = リリース
30	ENCODER PRESS	127= プレス、0 = リリース
64	インターナル シンセ サステイン	0-127
124	オムニ オフ (MIDI チャンネル 16 にて受信時のみ)	0 送信
125	オムニ オン (MIDI チャンネル 16 にて受信時のみ)	0 送信



正規輸入代理店 株式会社 キョーソツコーポレーション カスタマーサポート  
 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-9-11 NEWS 日本橋堀留町ビル 10F  
 TEL : 03-5614-4133 FAX : 03-5614-2166 E-MAIL : support@kcmusic.jp